

お中元・お歳暮を辞退する例 02

〇〇〇〇株式会社

〇〇部

〇〇 〇〇 様

拝啓 厳しい残暑が続きますが、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

過日はご丁寧なお品をお送りいただき、お心遣いのほど有り難く存じます。

さて、せっかくのお心尽くしに対して、まことに心苦しく思いますが、私の気持ちといたしまして、贈物は一切いただかないことにいたしております。この度は、お心だけはありがたく頂戴いたしましてお品はご返送申し上げました。

大変かたくななことを申しまして、お気にさわる点もお有りかとは存じますが、どうか事情をご賢察の上ご寛容賜りたく存じます。

つきましては今後こうしたお心遣いはご放念下さいますようお願い申し上げます。

末筆ですが皆様のますますのご健勝をお祈り申し上げます。

敬具

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇建設株式会社

〇〇工事部

所長 〇〇 〇〇